

独立行政法人 科学技術振興機構 御中

女子中高生の理系進路選択支援事業に関する
既往調査データ収集作業

報 告 書

平成 21 年 10 月



株式会社ノルド
社会環境研究所

**女子中高生の理系進路選択支援事業に関する
既往調査データ収集作業報告書**

目次

| | |
|---|----|
| 1. 業務概要 | 2 |
| 2. 調査収集結果 | 3 |
| 3. 既往調査データ | 6 |
| (1) 女性に関する文系・理系による就職率の違い | 6 |
| (2) 女性に関する文系出身・理系出身の違いによる生涯獲得賃金の違い | 11 |
| (3) 女性に関する文系出身・理系出身の違いによる、 就職後3年間・5年間・10年間での離職率の違い | 13 |
| (4) 女性に関する文系出身・理系出身の違いによる平均継続勤務年数の違い | 14 |
| (5) 女性に関する文系出身・理系出身の違いによる、 仕事への満足度（働きやすさ）の違い | 15 |
| (6) 女性に関する文系出身・理系出身の違いによる、 就職先の業種・職種の多様性の違い | 17 |
| (7) 女性に関する文系出身・理系出身の違いによる、 大学（または学部または学科）の満足度の違い | 23 |
| (8) 女性に関する文系出身・理系出身の違いによる、 理系進学理由・文系進学理由の違い | 24 |
| (9) 理系女子大学生の専攻学部・学科の割合 | 26 |
| (10) 理系女子大学院生の専攻の割合 | 27 |
| (11) 女子高校生（高校3年生）の文系・理系の比率 | 29 |
| (12) 女性に対して企業等が求める人材・資質 | 30 |

1. 業務概要

1) 業務目的

独立行政法人科学技術振興機構では、女子中高生の科学技術分野に対する興味・関心を喚起し、理系への進路選択を支援するため、平成21年度から委託により実施する「女子中高生の理系進路選択支援事業」を行っているところである。

当該事業に関連して、女性の文系・理系の就職・就労状況等の違いなどに係る既往調査データを収集し、「女子中高生の理系進路選択支援事業連絡協議会」における配布資料の材料とするとともに、事業ホームページにおいて公開するなど、今後の事業運営に資することを目的とする。

2) 業務実施概要

①実施内容

- 女性の文系・理系の就職・就労状況等の違いなどに係る既往調査が存在するか調査し、存在する場合、当該調査内容及び結果に関するデータ（できるだけ新しいデータ）をインターネット上の情報や書籍等の文献を活用して収集し、取りまとめる。
- 収集したデータについて、事業関係者の出席する「女子中高生の理系進路選択支援事業連絡協議会」での配布や、事業ホームページ (<http://rikai.jst.go.jp/joshi/>) での公開等の利用を可能にするため、当該既往調査実施者から利用許諾を得る。

②調査対象

- 行政機関の統計データ、調査報告書等
- 民間企業等による調査報告書等
- その他、公刊文献（インターネット上の情報を含む）

③調査項目

- 下記項目に関する（または類する）事項

- (1) 女性に関する文系・理系による就職率の違い
- (2) 女性に関する文系出身・理系出身の違いによる生涯獲得賃金の違い
- (3) 女性に関する文系出身・理系出身の違いによる、就職後3年間・5年間・10年間の離職率の違い
- (4) 女性に関する文系出身・理系出身の違いによる平均継続勤務年数の違い
- (5) 女性に関する文系出身・理系出身の違いによる、仕事への満足度（働きやすさ）の違い
- (6) 女性に関する文系出身・理系出身の違いによる、就職先の業種・職種の多様性の違い

- (7) 女性に関する文系出身・理系出身の違いによる、大学（または学部または学科）の満足度の違い
- (8) 女性に関する文系出身・理系出身の違いによる、理系進学理由・文系進学理由の違い
- (9) 理系女子大学生の専攻学部・学科の割合
- (10) 理系女子大学院生の専攻の割合
- (11) 女子高校生（高校3年生）の文系・理系の比率
- (12) 女性に対して企業等が求める人材・資質

2. 調査収集結果

- 調査収集した既往調査のうち、調査項目に関する（または類する）と認められるデータの存在を確認したものは下記の通りである。本報告書では、下記既往調査にある調査項目関連データを取りまとめる。

【既往調査の収集結果】

- ◇ 平成 21 年度「学校基本調査」（文部科学省）2009 年実施
- ◇ 平成 21 年度「職種別民間給与実態調査」（人事院）2009 年実施
- ◇ 平成 18 年度「女性雇用管理基本調査」（厚生労働省）2006 年実施
- ◇ 平成 20 年度「賃金構造基本統計調査」（厚生労働省）2008 年実施
- ◇ 「日本女子大学家政理学科・理学部卒業生における「マルチキャリアパスアンケート」（日本女子大学女性研究者マルチキャリアパス支援プロジェクト推進室）2007 年実施 ※平成 18 年度文部科学省科学技術振興調整費関係
- ◇ 「男性の皆さんわかってよ！女性 SE の仕事へのキモチ」（リクナビ NEXT Tech 総研〔株式会社リクルート〕）2007 年実施
- ◇ 「大学生の学習・生活実態調査」（Benesse 教育研究開発センター）2008 年実施
- ◇ 「進路選択に関する振り返り調査-大学生を対象として-」（経済産業省/ Benesse 教育研究開発センター）2005 年実施
- ◇ 「若年者・女性向け学習支援プログラム 人材ニーズ調査（第二次調査報告）」（広島県再チャレンジ学習支援協議会）2008 年実施

- 上記の既往調査の概要を次表に示す。

既往調査概要一覧

| No. | 調査項目 No. | 調査名・事業名 | 調査主体 | 実施年月 | 調査対象者 | 回収数 | 調査方法 | 調査目的・内容 | 調査項目等 |
|-----|-------------------|---------------------|-------|----------------|---|------------------|--------------------------------------|--|--|
| 1 | (1)(6) (9)(10) | 平成21年度「学校基本調査」 | 文部科学省 | 2009年 5月 | 全国の幼稚園、小学校、中学校、高等学校、中等教育学校、特別支援学校、大学、短期大学、高等専門学校、専修学校及び各種学校 | 59,003 (悉皆調査) | 自計式 | 学校教育行政に必要な学校に関する基本的事項を明らかにする | 学校数／在学者数／教職員数／学校施設／学校経費／卒業後の進路状況等 |
| 2 | (2) | 平成21年度「職種別民間給与実態調査」 | 人事院 | 2009年 5月～6月 | 企業規模50人以上で、かつ、事業所規模50人以上の事業所は全国で約50,200。標本事業所として11,100事業所を層化抽出。 | 9,747 | 実地調査(調査員が各事業所に赴いて、給与担当者に直接面接) | 適正な公務員給与を決めるためにその比較対象となる民間給与についての基礎資料を得ること。そのため、公務と共通する職務に従事する民間事業所の従業員の給与を調査する。 | (1)事業所単位別調査事項 ・事業所に関する事項(主な事業内容／従業員総数等) ・給与等に関する事項(賞与及び臨時給与の支給従業員数及び支給総額／きまって支給する給与の支給従業員数及び支給総額／本年の採用状況等) (2)従業員別調査事項 ・学歴／採用者数／初任給月額等 |
| 3 | (2) | 平成18年度「女性雇用管理基本調査」 | 厚生労働省 | 2006年 10月 | 産業分類で選定した24産業に属し、本社において常用労働者30人以上を雇用している民間企業のうちから、産業・規模別に層化して抽出した約7,000企業。 | 5,937 | 都道府県労働局雇用均等室経由の自計式郵送調査 | 女性労働者の雇用管理の実態等を総合的に把握する | (1)企業の属性に関する事項 (2)女性の雇用管理に関する事項 採用について／配置について／昇進について／ジョブ・アプ・アクシオン(女性の活躍推進)について／セクシュアルハラスメントの防止のため の取組について／仕事と育児の両立について |
| 4 | (4) | 平成20年度「賃金構造基本統計調査」 | 厚生労働省 | 2008年 7月 | 母集団は、14大産業の常用労働者5人以上の事業所で、全国で約133万事業所、労働者数は約3,700万人。抽出した事業所数は約7万8千事業所、抽出した労働者数は約160万人 | - | 都道府県労働局及び労働基準監督署の職員並びに統計調査員による実地自計調査 | 主要産業に雇用される労働者について、その賃金の実態を労働者の雇用形態、就業形態、職種、性、年齢、学歴、勤続年数、年数別等に明らかにすることを目的とする。 | (1)事業所に関する事項(事業所票で調査した事項) 事業所の名称及び所在地／主要な生産品の名称又は事業の内容等 ／事業所の雇用形態別労働者数等 (2)労働者に関する事項(個人票で調査した事項) 性／雇用形態／就業形態／最終学歴／年齢／勤続年数／役職又は職種等 |

| No. | 調査項目 No. | 調査名・事業名 | 調査主体 | 実施年月 | 調査対象者 | 回収数 | 調査方法 | 調査目的・内容 | 調査項目等 |
|-----|----------|---|---------------------------------|------------|---|-------|------------------|---|--|
| 5 | (5) | 日本女子大学家政理学部卒業生における「マルチキャリアパスアンケート」(平成18年度文部科学省科学技術振興調査事業として採択された同大学の「女性研究者マルチキャリアパス支援モデル」プロジェクトの一環) | 日本女子大学女性研究者マルチキャリアパス支援プロジェクト推進室 | 2007年3月～5月 | 日本女子大学の家政理学部卒業生の28～47歳の卒業生から任意に抽出した1,832名 | 367 | アンケート | 理系を学んだ女性の卒業後の現状を明らかにする。 | 理系を選択してよかったか/今の生活(仕事・家庭含む)の充実・満足度は何点か 等 |
| 6 | (5) | 男性の皆さんわかつてよ！女性SEの仕事へのモチベーション | リクナビNEXT Tech総研(株式会社リクナビ) | 2007年 | IT/ソフトウェア系中心、女性エンジニア | 300 | アンケート | 女性エンジニアがIT業界に抱いている不満・満足ポイントを探る。 | エンジニアにならうと思っただけから/IT業界の印象/会社や上司からの評価・待遇面に対する不満程度 等 |
| 7 | (7) | 大学生の学習・生活実態調査 | Benesse教育研究開発センター | 2008年10月上旬 | 18～24歳の大学1～4年生(ただし留学生、社会人経験者を除く) | 4,070 | インターネット調査 | 本調査は、大学生を取り巻く社会状況や教育環境が変化するなかで、大学生の学習・生活全般にわたる意識や実態をとらえることを目的に実施された | 高校での学習実態/大学選択で重視した点/大学への志望度/大学の満足度/大学生生活で力を入れてきた活動/1週間の過ごし方/授業への出席率/大学での学習状況 等 |
| 8 | (8)(11) | 進路選択に関する振り返り調査-大学生を対象として- | 経済産業省(Benesse)教育研究開発センター | 2005年1～2月 | 全国の4年制大学に通う文系男子学生2,500名、文系女子学生2,500名、理系男子学生2,500名、理系女子学生2,500名、合計10,000名を抽出 | 6,463 | 郵送法による自己記入式質問紙調査 | 大学生を対象にして進路選択に関する振り返り調査を行うことにより、文系・理系、大学の専門領域、進学する大学の決定などの進路選択に影響を及ぼす要因を明らかにする | 進路決定時に影響したこと/参考にした情報源/小中学校時代の体験/高校時代の進路変更/大学や学部・学科選択で重視したこと 等 |
| 9 | (12) | 若年者・女性向け学習支援プログラム人材ニーズ調査(第二次調査報告) | 広島県再チャレンジ学習支援協議会 | 2008年2月～3月 | 広島県内企業6,000社 | 128 | 自計式郵送調査 | 本調査では、企業が採用にあたり何を重視しているのかを確認するとともに、人材に対する期待、求める能力を明らかにする事で「雇用のミスマッチ」の実態をあきらかにした。特に企業におけるパート、アルバイトの比率が高まる中、その採用の実態について正規雇用と非正規雇用に対する考え方の違いや再就職希望者に対する期待や求める能力を明らかにすることで、「雇用のミスマッチ」を回避するための再チャレンジの課題を導くことが調査のねらいでもある。 | 採用にあたり重要と考えられる能力/会社の組織として重要と考えられる能力/転職希望者、第二新卒者への採用について/採用の実績と計画(2007年・2008年)/非正規雇用者を正社員雇用者に登用する可能性について/雇用のミスマッチ解消に関して、国や県への要望/結婚・出産・育児・介護等の様々な理由によって仕事を退職した女性の再就職について |

3. 既往調査データ

(1) 女性に関する文系・理系による就職率の違い

○調査名：平成 21 年度「学校基本調査」

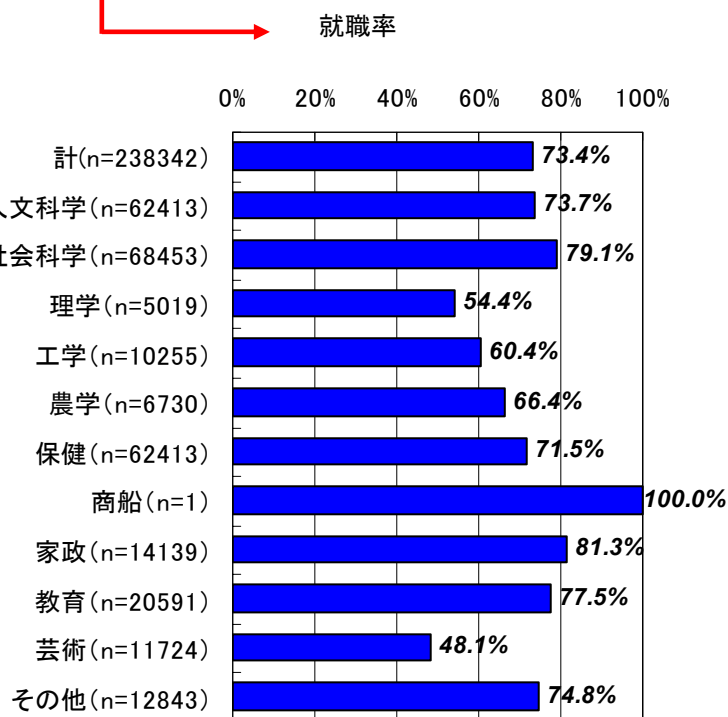
○調査主体：文部科学省

○調査実施年月：2009 年 5 月

※「就職率」＝「就職者」÷「(N)」にて算出。

図表 1-1 大学の学部系統別卒業生進路内訳（女子）

| | (N) | 就職者 | 大学院等への進学者 | 臨床研修医(予定者を含む) | 専修学校・外国の学校等入学者 | 一時的な仕事に就いた者 | 左記以外の者 | 死亡・不詳の者 |
|------|---------|-------|-----------|---------------|----------------|-------------|--------|---------|
| 全体 | 238,342 | 73.4 | 7.3 | 1.4 | 1.8 | 2.7 | 11.9 | 1.5 |
| 人文科学 | 62,413 | 73.7 | 4.7 | 0.0 | 2.4 | 3.6 | 13.7 | 1.9 |
| 社会科学 | 68,453 | 79.1 | 3.8 | 0.0 | 1.6 | 1.9 | 12.0 | 1.6 |
| 理学 | 5,019 | 54.4 | 36.1 | 0.0 | 1.0 | 1.0 | 7.0 | 0.5 |
| 工学 | 10,255 | 60.4 | 29.0 | 0.0 | 1.3 | 0.9 | 7.4 | 1.0 |
| 農学 | 6,730 | 66.4 | 22.8 | 0.0 | 1.2 | 1.0 | 8.2 | 0.4 |
| 保健 | 26,174 | 71.5 | 7.6 | 12.5 | 0.7 | 0.5 | 6.5 | 0.6 |
| 商船 | 1 | 100.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| 家政 | 14,139 | 81.3 | 3.0 | 0.0 | 1.3 | 3.0 | 10.6 | 0.8 |
| 教育 | 20,591 | 77.5 | 6.1 | 0.0 | 1.5 | 4.3 | 9.6 | 1.0 |
| 芸術 | 11,724 | 48.1 | 9.4 | 0.0 | 3.8 | 7.1 | 27.6 | 3.9 |
| その他 | 12,843 | 74.8 | 5.7 | 0.0 | 2.3 | 3.4 | 12.1 | 1.6 |



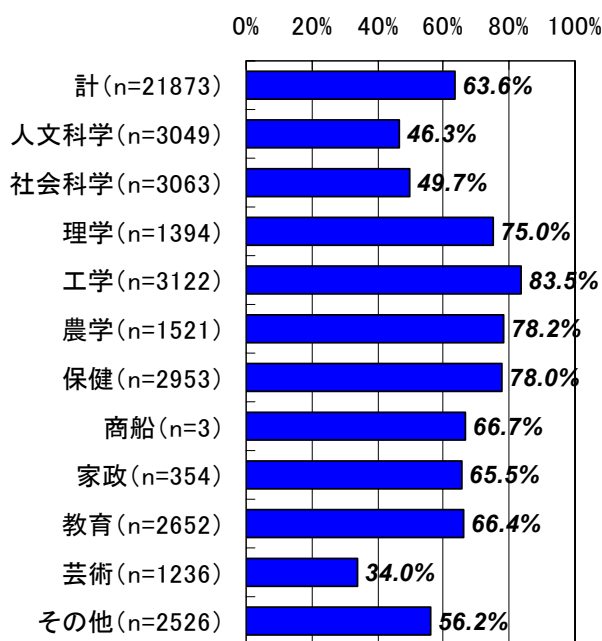
出典：平成 21 年度学校基本調査(速報)高等教育機関「39 大学の関係学科別 進路別 卒業生数」より作成

図表 1-2 大学院の専攻別修了者進路内訳（女子）

修士課程

| | (N) | 就職者 | 大学院等への進学者 | 臨床研修医(予定者を含む) | 専修学校・外国の学校等入学者 | 一時的な仕事に就いた者 | 左記以外の者 | 死亡・不詳の者 |
|------|--------|------|-----------|---------------|----------------|-------------|--------|---------|
| 全体 | 21,873 | 63.6 | 11.6 | 0.0 | 1.0 | 2.5 | 17.1 | 4.1 |
| 人文科学 | 3,049 | 46.3 | 17.5 | 0.0 | 1.4 | 4.3 | 24.3 | 6.2 |
| 社会科学 | 3,063 | 49.7 | 12.1 | 0.0 | 1.6 | 1.7 | 28.6 | 6.3 |
| 理学 | 1,394 | 75.0 | 17.2 | 0.0 | 0.2 | 0.4 | 5.5 | 1.6 |
| 工学 | 3,122 | 83.5 | 7.9 | 0.0 | 0.5 | 0.4 | 6.1 | 1.6 |
| 農学 | 1,521 | 78.2 | 11.2 | 0.0 | 0.3 | 0.4 | 8.7 | 1.1 |
| 保健 | 2,953 | 78.0 | 10.3 | 0.0 | 0.3 | 0.8 | 8.6 | 2.0 |
| 商船 | 3 | 66.7 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 33.3 | 0.0 |
| 家政 | 354 | 65.5 | 9.6 | 0.0 | 1.4 | 2.5 | 18.9 | 2.0 |
| 教育 | 2,652 | 66.4 | 6.7 | 0.0 | 1.0 | 5.2 | 17.8 | 2.9 |
| 芸術 | 1,236 | 34.0 | 5.4 | 0.0 | 2.3 | 9.4 | 39.2 | 9.7 |
| その他 | 2,526 | 56.2 | 16.0 | 0.0 | 1.0 | 2.4 | 18.2 | 6.4 |

就職率



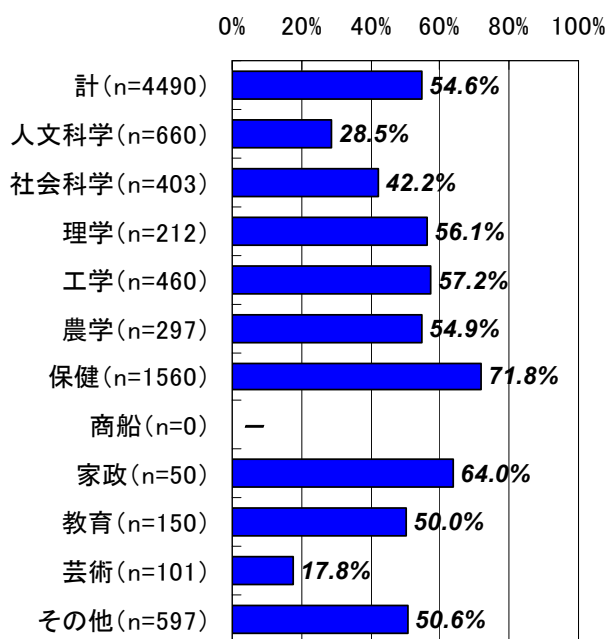
出典：平成 21 年度学校基本調査(速報)高等教育機関「44 大学院の専攻別 進路別 修了者数」より作成

博士課程

(%)

| | (N) | 就職者 | 大学院等への進学者 | 臨床研修医(予定者を含む) | 専修学校・外国の学校等入学者 | 一時的な仕事に就いた者 | 左記以外の者 | 死亡・不詳の者 |
|------|-------|------|-----------|---------------|----------------|-------------|--------|---------|
| 全体 | 4,490 | 54.6 | 1.2 | 0.1 | 1.4 | 4.5 | 26.3 | 11.9 |
| 人文科学 | 660 | 28.5 | 1.7 | 0.0 | 1.8 | 13.2 | 32.4 | 22.4 |
| 社会科学 | 403 | 42.2 | 2.2 | 0.0 | 3.2 | 4.0 | 30.0 | 18.4 |
| 理学 | 212 | 56.1 | 0.9 | 0.0 | 1.9 | 12.7 | 20.3 | 8.0 |
| 工学 | 460 | 57.2 | 0.2 | 0.0 | 0.9 | 2.0 | 28.9 | 10.9 |
| 農学 | 297 | 54.9 | 0.3 | 0.0 | 2.0 | 2.0 | 37.4 | 3.4 |
| 保健 | 1,560 | 71.8 | 1.1 | 0.3 | 1.1 | 0.8 | 19.1 | 5.8 |
| 商船 | — | — | — | — | — | — | — | — |
| 家政 | 50 | 64.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 30.0 | 6.0 |
| 教育 | 150 | 50.0 | 2.0 | 0.0 | 2.0 | 8.7 | 27.3 | 10.0 |
| 芸術 | 101 | 17.8 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 10.9 | 47.5 | 23.8 |
| その他 | 597 | 50.6 | 1.8 | 0.0 | 0.7 | 3.4 | 26.1 | 17.4 |

→ 就職率



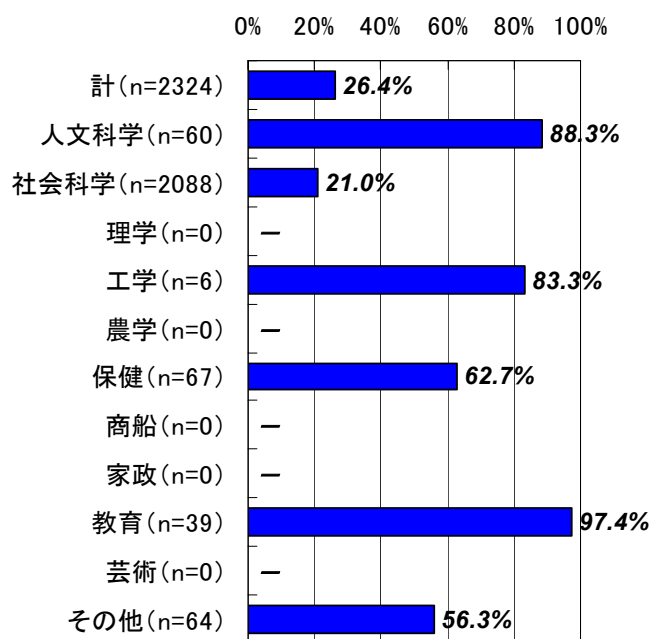
出典：平成 21 年度学校基本調査(速報)高等教育機関「44 大学院の専攻別 進路別 修了者数」より作成

専門職学位課程

(%)

| | (N) | 就職者 | 大学院等への進学者 | 臨床研修医(予定者を含む) | 専修学校・外国の学校等入学者 | 一時的な仕事に就いた者 | 左記以外の者 | 死亡・不詳の者 |
|------|-------|------|-----------|---------------|----------------|-------------|--------|---------|
| 全体 | 2,324 | 26.4 | 2.1 | 0.0 | 1.3 | 0.6 | 62.0 | 7.7 |
| 人文科学 | 60 | 88.3 | 5.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 6.7 | 0.0 |
| 社会科学 | 2,088 | 21.0 | 1.5 | 0.0 | 1.4 | 0.3 | 67.7 | 8.1 |
| 理学 | — | — | — | — | — | — | — | — |
| 工学 | 6 | 83.3 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 16.7 | 0.0 |
| 農学 | — | — | — | — | — | — | — | — |
| 保健 | 67 | 62.7 | 17.9 | 0.0 | 0.0 | 4.5 | 1.5 | 13.4 |
| 商船 | — | — | — | — | — | — | — | — |
| 家政 | — | — | — | — | — | — | — | — |
| 教育 | 39 | 97.4 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 2.6 | 0.0 |
| 芸術 | — | — | — | — | — | — | — | — |
| その他 | 64 | 56.3 | 4.7 | 0.0 | 0.0 | 6.3 | 32.8 | 0.0 |

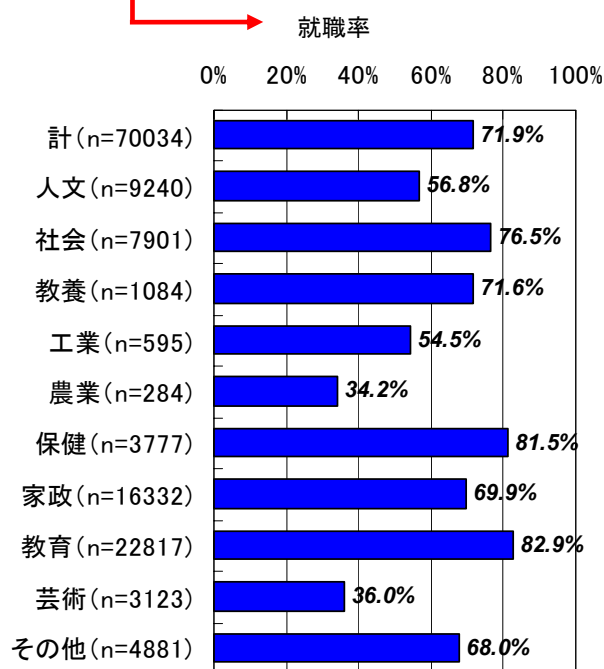
就職率



出典：平成 21 年度学校基本調査(速報)高等教育機関「44 大学院の専攻別 進路別 修了者数」より作成

図表 1-3 短期大学の学部系統別卒業生進路内訳（女子）

| | (N) | 就職者 | 大学等への進学者 | 専修学校・外国の学校等入学者 | 一時的な仕事に就いた者 | 左記以外の者 | 死亡・不詳の者 |
|-----|--------|------|----------|----------------|-------------|--------|---------|
| 全体 | 70,034 | 71.9 | 9.9 | 1.9 | 4.5 | 11.2 | 0.6 |
| 人文 | 9,240 | 56.8 | 18.0 | 3.8 | 5.2 | 15.7 | 0.5 |
| 社会 | 7,901 | 76.5 | 8.5 | 1.5 | 2.9 | 10.1 | 0.6 |
| 教養 | 1,084 | 71.6 | 8.7 | 1.9 | 2.3 | 15.2 | 0.3 |
| 工業 | 595 | 54.5 | 16.5 | 4.4 | 5.0 | 19.5 | 0.2 |
| 農業 | 284 | 34.2 | 41.9 | 4.2 | 7.4 | 12.3 | 0.0 |
| 保健 | 3,777 | 81.5 | 9.8 | 0.7 | 1.9 | 5.6 | 0.6 |
| 家政 | 16,332 | 69.9 | 6.5 | 2.6 | 5.6 | 14.6 | 0.8 |
| 教育 | 22,817 | 82.9 | 7.5 | 0.6 | 3.4 | 5.3 | 0.3 |
| 芸術 | 3,123 | 36.0 | 24.8 | 3.5 | 8.8 | 25.8 | 1.2 |
| その他 | 4,881 | 68.0 | 8.1 | 2.3 | 6.9 | 13.9 | 0.9 |



出典：平成 21 年度学校基本調査(速報)高等教育機関「47 短期大学の関係学科別 進路別 卒業生数」より作成

図表 1-4 高等専門学校卒業生進路内訳（女子）

| (N) | 就職者 | 大学等への進学者 | 専修学校・外国の学校等入学者 | 一時的な仕事に就いた者 | 左記以外の者 | 死亡・不詳の者 |
|-------|------|----------|----------------|-------------|--------|---------|
| 1,705 | 63.6 | 31.3 | 2.0 | 0.3 | 2.7 | 0.1 |

出典：平成 21 年度学校基本調査（速報）「51 高等専門学校の学科別 進路別 卒業生数」より作成

(2) 女性に関する文系出身・理系出身の違いによる生涯獲得賃金の違い

調査項目に該当する既往調査データが得られなかったため、職種別役職別の給与比較および役職別女性管理職割合にて代替した。

○調査名：平成 21 年度「職種別民間給与実態調査」

○調査主体：人事院

○調査実施年月：2009 年 5～6 月

図表 2-1 職種別、役職別平均給与月額

事務・技術職

| | 事務職 | | 技術職 | |
|---------|-------------|---------------|-------------|---------------|
| | 平均年齢 (歳) | 平均給与 月額(円) | 平均年齢 (歳) | 平均給与 月額(円) |
| 大学初任給 | | 196,171 | | 199,648 |
| 支店長/工場長 | 51.4 | 762,206 | 52.8 | 686,961 |
| 部長 | 51.9 | 678,616 | 51.4 | 648,443 |
| 部次長 | 50.7 | 662,095 | 51.2 | 658,892 |
| 課長 | 47.4 | 586,474 | 47.3 | 552,778 |
| 課長代理 | 44.8 | 544,400 | 45.4 | 487,743 |
| 係長 | 43.4 | 447,773 | 43.1 | 453,967 |
| 主任 | 39.5 | 399,481 | 39.4 | 406,516 |
| 係員 | 34.0 | 317,289 | 33.2 | 331,829 |

研究

| | 平均年齢 (歳) | 平均給与 月額(円) |
|---------|-------------|---------------|
| 研究所長 | 51.3 | 856,586 |
| 研究部(課)長 | 47.9 | 655,737 |
| 研究室(係)長 | 42.9 | 511,995 |
| 主任研究員 | 43.3 | 553,510 |
| 研究員 | 34.1 | 390,617 |
| 研究補助員 | 36.3 | 318,569 |

医療

| | 平均年齢 (歳) | 平均給与月 額(円) |
|---------|-------------|---------------|
| 病院長 | 61.3 | 1,486,715 |
| 副院長 | 55.1 | 1,463,687 |
| 医科長 | 49.4 | 1,290,762 |
| 医師 | 40.4 | 1,004,050 |
| 歯科医師 | 39.6 | 803,398 |
| 薬局長 | 49.4 | 491,976 |
| 薬剤師 | 34.5 | 342,152 |
| 診療放射線技師 | 38.0 | 381,827 |
| 臨床検査技師 | 40.7 | 359,824 |
| 栄養士 | 35.8 | 276,111 |
| 理学療法士 | 30.8 | 393,983 |
| 作業療法士 | 30.1 | 280,383 |
| 総看護師長 | 55.2 | 519,354 |
| 看護師長 | 46.6 | 422,439 |
| 看護師 | 35.5 | 336,409 |
| 准看護師 | 43.9 | 299,021 |

教育

| | 平均年齢 (歳) | 平均給与月 額(円) |
|----------|-------------|---------------|
| 大学学長 | 67.2 | 1,052,980 |
| 大学副学長 | 61.8 | 832,260 |
| 大学学部長 | 60.5 | 853,513 |
| 大学教授 | 56.9 | 749,387 |
| 大学準教授 | 46.5 | 599,441 |
| 大学講師 | 51.7 | 513,784 |
| 大学助教 | 37.0 | 479,121 |
| 大学助手 | 33.4 | 353,243 |
| 高等学校校長 | 61.9 | 724,256 |
| 高等学校教頭 | 55.3 | 647,551 |
| 高等学校主幹教諭 | 55.2 | 606,862 |
| 高等学校指導教諭 | 54.2 | 736,996 |
| 高等学校教諭 | 44.9 | 509,161 |

出典：平成 21 年度職種別民間給与実態調査「表 6 職種別、年齢階層別平均給与月額」より作成

○調査名：平成 18 年度「女性雇用管理基本調査」

○調査主体：厚生労働省

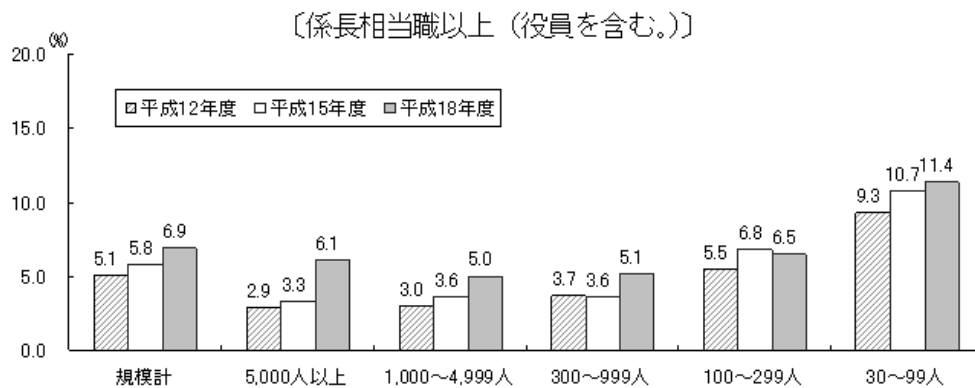
○調査実施年月：2006 年 10 月

図表 2-2 企業規模別 役職別女性管理職割合

(%)

| | 係長相当 職以上 (役員を 含む。) | 部長相当職 | 課長相当職 | 係長相当職 |
|--------------|-----------------------------|-------|-------|-------|
| 全体 | 6.9 | 2 | 3.6 | 10.5 |
| 5,000人以上 | 6.1 | 0.8 | 2.4 | 10.3 |
| 1,000~4,999人 | 5 | 0.9 | 2.4 | 8.8 |
| 300~999人 | 5.1 | 1.2 | 2.9 | 9.4 |
| 100~299人 | 6.5 | 2.1 | 4.4 | 10.8 |
| 30~99人 | 11.4 | 3.8 | 6.7 | 15.4 |

出典：厚生労働省（平成 19 年 8 月 9 日報道発表）平成 18 年度女性雇用管理基本調査結果の概要（付属統計表）「第 12 表 産業・規模、役職別女性管理職割合」より作成



図表 2-3 企業規模別 係長相当職以上における女性割合の推移

出典：厚生労働省（平成 19 年 8 月 9 日報道発表）平成 18 年度女性雇用管理基本調査結果の概要（付属統計表）「図表 13 規模別役職別女性管理職割合の推移」

(3) 女性に関する文系出身・理系出身の違いによる、就職後 3 年間・5 年間・10 年間の離職率の違い

調査項目に該当する既往調査データが得られなかった。

(4) 女性に関する文系出身・理系出身の違いによる平均継続勤務年数の違い

調査項目に該当する既往調査データが得られなかったため、職種別調査データで代替した。

○調査名：平成 20 年度「賃金構造基本統計調査」

○調査主体：厚生労働省

○調査実施年月：2008 年 7 月

図表 4-1 職種別平均勤続年数、平均年齢および労働者数（女性）

| 職種 | 平均勤続年数(年) |
|-----------------|-----------|
| 准看護師 | 10.0 |
| 一級建築士 | 8.9 |
| 化学分析員 | 7.6 |
| 自然科学系研究者 | 7.2 |
| 看護師 | 6.9 |
| 技術士 | 6.5 |
| 歯科衛生士 | 6.0 |
| 薬剤師 | 5.7 |
| 歯科医師 | 4.9 |
| 医師 | 4.3 |
| 保険外交員 | 10.1 |
| 百貨店店員 | 9.7 |
| 記者 | 8.4 |
| 保育士(保母・保父) | 7.8 |
| キーパンチャー | 7.5 |
| 幼稚園教諭 | 6.9 |
| ワープロ・オペレーター | 6.9 |
| 公認会計士、税理士 | 6.8 |
| 販売店員(百貨店店員を除く。) | 6.4 |
| 社会保険労務士 | 3.4 |

出典：平成 20 年賃金構造基本統計調査(一般労働者)「職種別第 1 表 職種別きまって支給する現金給与額、所定内給与額及び年間賞与その他特別給与額（産業計）」より作成

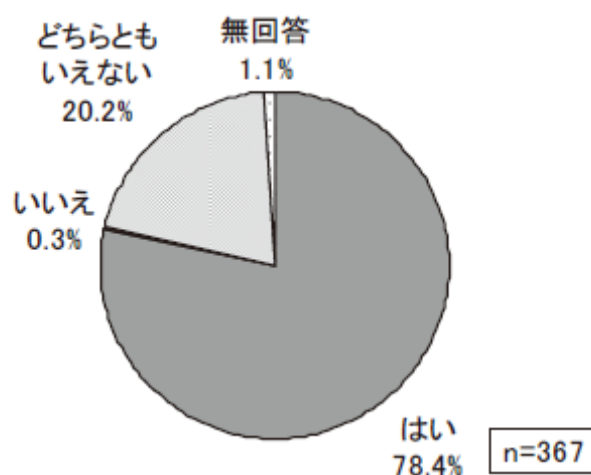
(5) 女性に関する文系出身・理系出身の違いによる、仕事への満足度（働きやすさ）の違い

調査項目に該当する既往調査データが得られなかったため、理系学部卒業生に対する満足度や IT エンジニアに対する職場環境への満足度調査データで代替した。

○調査名：日本女子大学家政理学科・理学部卒業生における「マルチキャリアパスアンケート」※平成 18 年度文部科学省科学技術振興調整費事業関係

○調査主体：日本女子大学女性研究者マルチキャリアパス支援プロジェクト推進室

○調査実施年月：2007 年 3 月～5 月



図表 5-1 あなたは理系を選択してよかったと思いますか（女性）

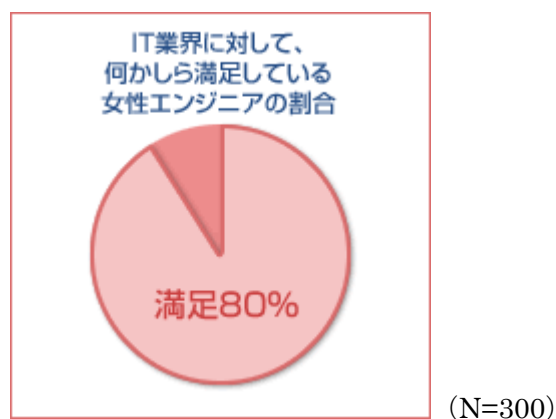
出典：日本女子大学（2007 年）「日本女子大学家政理学科・理学部卒業生における『マルチキャリアパスアンケート』調査結果報告書」 p. 64

【(理系を選択してよかったと思っている場合) その理由は何ですか】

- ・ 日常の小さな原理、仕組みにも興味を持ち、必要に応じて調べるなど、生活が豊かになる
- ・ 世間に出てみると理系の知識を持った人は意外に少ない。世の中で起きるいろいろな自然現象を理解できる知識をもてたことはとても良かった
- ・ 論理的な思考力が何かと人生において役立った
- ・ 企業において男性と同等に仕事ができる
- ・ その気になれば、社会のことを含め広い分野で勝負が可能 (努力しだいで理系も文系もカバーできる)

出典：日本女子大（2007 年）「家政理学科・理学部卒業生における『マルチキャリアパスアンケート』調査結果報告書」 p. 64

- 調査名：男性の皆さんわかってよ！女性SEの仕事へのキモチ
- 調査主体：リクナビNEXT Tech 総研（株式会社リクルート）
- 調査実施年：2007年



図表 5-2 IT 業界に対して何かしら満足している女性エンジニア

出典：リクナビNEXT Tech 総研（2007年2月23日公表）「男性の皆さんわかってよ！女性SEの仕事へのキモチ」

【女性エンジニア 代表的なコメント】

- ・ 技術があれば、女性でも評価される。（26歳：運用、監視、テクニカルサポート、保守）
- ・ 女性だらけの職場に比べ、嫌みな人がいない点はすごくいい。（28歳：システム開発（Web・オープン系））
- ・ 結婚後も仕事を続けている女性の前例がほしい。（26歳：システム開発（汎用機系））

出典：リクナビNEXT Tech 総研（2007年2月23日公表）「男性の皆さんわかってよ！女性SEの仕事へのキモチ」

(6) 女性に関する文系出身・理系出身の違いによる、就職先の業種・職種の多様性の違い

○調査名：平成 21 年度「学校基本調査」

○調査主体：文部科学省

○調査実施年月：2009 年 5 月

図表 6-1-1 卒業学部系統による産業別就職者比率（大学、女子）

| | (%) | | | | | | | | | | | |
|-------------------|---------|--------|--------|-------|-------|-------|--------|-------|--------|--------|-------|-------|
| (N) | 全体 | 人文科学 | 社会科学 | 理学 | 工学 | 農学 | 保健 | 商船 | 家政 | 教育 | 芸術 | その他 |
| (N) | 174,978 | 46,026 | 54,141 | 2,728 | 6,192 | 4,469 | 18,717 | 1 | 11,491 | 15,966 | 5,637 | 9,610 |
| 農業、林業 | 0.1 | 0.1 | 0.0 | 0.2 | 0.1 | 3.0 | — | — | 0.0 | 0.0 | 0.1 | 0.1 |
| 漁業 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | — | 0.1 | 0.0 | — | 0.0 | — | — | — |
| 鉱業、採石業、砂利採取業 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | — | 0.0 | 0.0 | — | — | 0.0 | — | — | 0.1 |
| 建設業 | 1.9 | 1.4 | 1.5 | 0.5 | 13.4 | 1.9 | 0.1 | — | 3.7 | 0.6 | 2.1 | 2.0 |
| 製造業 | 11.0 | 11.0 | 10.2 | 26.0 | 28.8 | 25.5 | 3.1 | — | 14.2 | 4.4 | 17.4 | 11.0 |
| 電気・ガス・熱供給・水道業 | 0.2 | 0.1 | 0.3 | 0.3 | 0.5 | 0.2 | 0.0 | — | 0.1 | 0.2 | 0.0 | 0.2 |
| 情報通信業 | 7.9 | 9.1 | 9.3 | 20.0 | 18.1 | 5.9 | 0.6 | — | 3.2 | 3.8 | 9.6 | 10.5 |
| 運輸業、郵便業 | 3.0 | 5.7 | 3.1 | 1.5 | 2.1 | 1.1 | 0.1 | — | 0.8 | 1.2 | 0.9 | 3.7 |
| 卸売業、小売業 | 16.5 | 20.4 | 16.3 | 9.1 | 7.5 | 15.4 | 15.6 | — | 20.5 | 7.5 | 17.3 | 18.2 |
| 金融業、保険業 | 14.1 | 17.5 | 22.9 | 9.8 | 3.4 | 6.2 | 0.5 | — | 7.2 | 6.8 | 3.5 | 13.5 |
| 不動産業、物品賃貸業 | 2.1 | 2.5 | 3.0 | 0.7 | 2.6 | 0.9 | 0.1 | — | 2.1 | 1.2 | 1.3 | 2.4 |
| 学術研究、専門・技術サービス業 | 2.8 | 2.4 | 3.0 | 4.2 | 7.5 | 7.5 | 0.5 | — | 1.6 | 1.0 | 10.3 | 2.7 |
| 宿泊業、飲食サービス業 | 2.7 | 3.8 | 2.0 | 1.6 | 1.0 | 2.8 | 0.5 | — | 8.7 | 1.3 | 2.2 | 3.0 |
| 生活関連サービス業、娯楽業 | 3.1 | 4.2 | 2.9 | 1.2 | 1.0 | 1.4 | 0.3 | — | 2.7 | 3.6 | 5.0 | 5.9 |
| 教育、学習支援業 | 9.2 | 7.2 | 2.8 | 10.2 | 2.1 | 4.0 | 2.0 | — | 9.0 | 46.5 | 16.8 | 9.0 |
| 医療、福祉 | 14.7 | 3.0 | 10.4 | 4.4 | 1.8 | 3.7 | 72.7 | — | 15.7 | 12.9 | 3.2 | 6.3 |
| 複合サービス事業 | 1.6 | 2.1 | 1.7 | 1.2 | 0.9 | 4.6 | 0.2 | — | 1.8 | 1.0 | 0.5 | 1.5 |
| サービス業(他に分類されないもの) | 4.7 | 5.7 | 4.9 | 4.9 | 4.7 | 7.5 | 0.8 | — | 5.5 | 2.9 | 7.5 | 5.5 |
| 公務(他に分類されるものを除く) | 3.5 | 2.7 | 4.4 | 3.1 | 3.8 | 7.2 | 2.4 | — | 2.9 | 4.5 | 1.0 | 3.5 |
| 上記以外のもの | 1.0 | 1.1 | 1.2 | 1.1 | 0.8 | 1.3 | 0.3 | 100.0 | 0.3 | 0.5 | 1.5 | 1.1 |

出典：平成 21 年度学校基本調査（速報）高等教育機関「42 大学の産業別 就職者数」より作成

図表 6-1-2 卒業学部系統による職業別就職者比率（大学、女子）

| | (%) | | | | | | | | | | | |
|--------------|---------|--------|--------|-------|-------|-------|--------|-------|--------|--------|-------|-------|
| (N) | 全体 | 人文科学 | 社会科学 | 理学 | 工学 | 農学 | 保健 | 商船 | 家政 | 教育 | 芸術 | その他 |
| (N) | 174,978 | 46,026 | 54,141 | 2,728 | 6,192 | 4,469 | 18,717 | 1 | 11,491 | 15,966 | 5,637 | 9,610 |
| 専門的・技術的職業従事者 | 33.9 | 11.8 | 16.3 | 52.2 | 69.8 | 41.1 | 92.2 | — | 46.2 | 61.0 | 54.9 | 21.2 |
| 管理的職業従事者 | 0.3 | 0.4 | 0.3 | 0.3 | 0.5 | 0.7 | 0.0 | — | 0.2 | 0.3 | 0.2 | 0.4 |
| 事務従事者 | 38.7 | 51.2 | 53.5 | 24.9 | 13.9 | 28.8 | 2.8 | — | 25.0 | 22.4 | 19.5 | 44.7 |
| 販売従事者 | 18.4 | 24.8 | 20.9 | 13.0 | 10.1 | 16.5 | 3.3 | — | 22.1 | 8.9 | 17.8 | 22.6 |
| サービス職業従事者 | 5.3 | 8.1 | 4.9 | 3.4 | 2.7 | 5.5 | 0.7 | — | 4.5 | 5.2 | 4.7 | 7.7 |
| 保安職業従事者 | 0.5 | 0.4 | 0.6 | 0.5 | 0.2 | 0.5 | 0.1 | — | 0.1 | 0.6 | 0.3 | 0.7 |
| 農林漁業作業者 | 0.1 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.1 | 1.6 | — | — | — | 0.0 | 0.0 | — |
| 運輸・通信従事者 | 0.2 | 0.3 | 0.2 | 0.5 | 0.7 | 0.1 | 0.0 | — | 0.0 | 0.3 | 0.2 | 0.3 |
| 生産工程・労務作業者 | 0.1 | 0.1 | 0.1 | 0.3 | 0.3 | 0.8 | 0.0 | — | 0.3 | 0.1 | 0.3 | 0.2 |
| 上記以外のもの | 2.5 | 3.0 | 3.3 | 4.9 | 1.8 | 4.3 | 0.8 | 100.0 | 1.4 | 1.1 | 2.1 | 2.1 |

出典：平成 21 年度学校基本調査（速報）高等教育機関「43 大学の職業別 就業者数」より作成

図表 6-2-1 修了専攻分野による産業別就職者比率（大学院、女子）

修士課程

| | (%) | | | | | | | | | | | |
|-------------------|--------|-------|-------|-------|--------|-------|-------|------|------|-------|------|-------|
| | 全体 | 人文科学 | 社会科学 | 理学 | 工学 | 農学 | 保健 | 商船 | 家政 | 教育 | 芸術 | その他 |
| (N) | 55,244 | 2,325 | 4,404 | 4,645 | 27,500 | 3,260 | 4,376 | 18 | 277 | 3,389 | 661 | 4,389 |
| 農業、林業 | 0.2 | — | 0.1 | 0.2 | 0.0 | 2.2 | 0.0 | — | 0.4 | 0.1 | 0.2 | 0.3 |
| 漁業 | 0.0 | 0.0 | — | — | — | 0.2 | — | — | — | — | — | 0.0 |
| 鉱業、採石業、砂利採取業 | 0.2 | 0.0 | 0.1 | 0.7 | 0.2 | — | — | — | — | — | — | 0.1 |
| 建設業 | 3.8 | 0.7 | 1.0 | 0.9 | 5.9 | 2.5 | 0.1 | 5.6 | 7.9 | 0.2 | 4.2 | 4.5 |
| 製造業 | 46.7 | 8.0 | 14.4 | 51.9 | 65.0 | 48.7 | 26.0 | 27.8 | 18.8 | 3.7 | 10.9 | 39.1 |
| 電気・ガス・熱供給・水道業 | 1.7 | 0.2 | 0.5 | 0.9 | 2.8 | 0.5 | — | — | — | 0.0 | — | 1.5 |
| 情報通信業 | 9.2 | 9.0 | 8.2 | 15.4 | 10.3 | 6.0 | 1.1 | 33.3 | 1.4 | 3.4 | 7.7 | 12.4 |
| 運輸業、郵便業 | 1.7 | 1.2 | 2.3 | 1.4 | 2.3 | 1.0 | 0.1 | 22.2 | 0.7 | 0.4 | 0.5 | 1.5 |
| 卸売業、小売業 | 2.8 | 5.4 | 6.4 | 2.8 | 1.3 | 6.2 | 5.0 | — | 4.0 | 1.4 | 4.7 | 3.6 |
| 金融業、保険業 | 2.3 | 2.7 | 9.2 | 5.1 | 1.2 | 2.1 | 0.5 | — | 1.1 | 1.0 | 0.3 | 2.6 |
| 不動産業、物品賃貸業 | 0.5 | 0.6 | 1.5 | 0.1 | 0.6 | 0.2 | 0.1 | — | 0.4 | 0.2 | 0.9 | 0.6 |
| 学術研究、専門・技術サービス業 | 5.5 | 4.5 | 14.2 | 5.8 | 4.4 | 6.2 | 5.6 | — | 6.5 | 1.5 | 13.3 | 5.4 |
| 宿泊業、飲食サービス業 | 0.3 | 1.0 | 1.0 | 0.2 | 0.1 | 0.6 | 0.1 | — | 0.7 | 0.2 | 0.6 | 0.4 |
| 生活関連サービス業、娯楽業 | 0.4 | 0.9 | 1.1 | 0.3 | 0.2 | 0.4 | 0.1 | — | 1.1 | 0.8 | 1.8 | 0.8 |
| 教育、学習支援業 | 9.4 | 29.3 | 6.7 | 6.6 | 0.7 | 3.3 | 10.4 | — | 29.2 | 70.1 | 41.3 | 8.9 |
| 医療、福祉 | 5.3 | 14.3 | 4.5 | 0.5 | 0.2 | 1.6 | 42.8 | — | 14.8 | 5.8 | 2.0 | 3.8 |
| 複合サービス事業 | 0.6 | 1.6 | 0.8 | 0.5 | 0.2 | 2.5 | 0.1 | — | 0.4 | 0.2 | 0.3 | 1.2 |
| サービス業(他に分類されないもの) | 3.5 | 8.4 | 9.3 | 2.9 | 2.1 | 5.2 | 2.3 | 5.6 | 5.1 | 2.4 | 6.5 | 4.6 |
| 公務(他に分類されるものを除く) | 4.2 | 8.9 | 10.4 | 2.9 | 1.9 | 9.0 | 4.8 | 5.6 | 7.6 | 6.2 | 2.1 | 6.1 |
| 上記以外のもの | 1.8 | 3.1 | 8.3 | 1.0 | 0.7 | 1.5 | 1.0 | — | — | 2.2 | 2.7 | 2.8 |

博士課程

| | (%) | | | | | | | | | | | |
|-------------------|--------|------|------|------|-------|------|-------|----|------|------|------|-------|
| | 全体 | 人文科学 | 社会科学 | 理学 | 工学 | 農学 | 保健 | 商船 | 家政 | 教育 | 芸術 | その他 |
| (N) | 10,585 | 442 | 600 | 892 | 2,691 | 677 | 3,990 | — | 43 | 179 | 40 | 1,031 |
| 農業、林業 | 0.1 | — | — | — | 0.1 | 1.6 | — | — | — | — | — | 0.2 |
| 漁業 | 0.0 | — | — | — | — | 0.3 | — | — | — | — | — | — |
| 鉱業、採石業、砂利採取業 | 0.1 | — | — | — | 0.2 | 0.3 | — | — | — | — | — | — |
| 建設業 | 1.3 | 0.2 | 0.2 | 0.6 | 3.4 | 1.5 | 0.1 | — | 2.3 | — | — | 2.3 |
| 製造業 | 17.1 | 1.1 | 3.8 | 26.8 | 36.4 | 14.6 | 5.6 | — | 2.3 | 1.1 | 5.0 | 23.3 |
| 電気・ガス・熱供給・水道業 | 0.5 | — | — | 0.1 | 1.7 | 0.3 | — | — | — | — | — | 0.6 |
| 情報通信業 | 2.3 | 1.1 | 1.0 | 4.8 | 5.1 | 0.9 | 0.2 | — | — | 0.6 | 5.0 | 3.4 |
| 運輸業、郵便業 | 0.2 | — | 0.5 | 0.3 | 0.4 | — | — | — | — | — | — | 0.2 |
| 卸売業、小売業 | 0.4 | 0.5 | 1.0 | 0.3 | 0.3 | 0.9 | 0.3 | — | — | 0.6 | — | 0.9 |
| 金融業、保険業 | 0.4 | 0.2 | 3.5 | 1.0 | 0.3 | 0.4 | — | — | — | — | — | 0.6 |
| 不動産業、物品賃貸業 | 0.1 | — | 0.3 | 0.1 | 0.1 | 0.1 | — | — | — | — | — | 0.2 |
| 学術研究、専門・技術サービス業 | 12.2 | 4.8 | 10.8 | 21.9 | 15.6 | 25.7 | 6.5 | — | 23.3 | 2.8 | 2.5 | 14.3 |
| 宿泊業、飲食サービス業 | 0.1 | 0.2 | 0.5 | — | 0.0 | — | — | — | 2.3 | — | — | — |
| 生活関連サービス業、娯楽業 | 0.0 | 0.2 | — | — | — | 0.1 | — | — | — | — | — | 0.2 |
| 教育、学習支援業 | 34.5 | 75.3 | 63.5 | 35.7 | 30.2 | 38.7 | 23.5 | — | 55.8 | 83.2 | 75.0 | 39.7 |
| 医療、福祉 | 23.7 | 2.3 | 1.7 | 0.9 | 0.4 | 1.9 | 60.9 | — | 4.7 | 5.6 | 2.5 | 1.6 |
| 複合サービス事業 | 0.2 | — | 0.3 | 0.3 | 0.1 | 0.4 | 0.2 | — | — | — | — | 0.4 |
| サービス業(他に分類されないもの) | 1.5 | 5.2 | 1.7 | 2.0 | 1.3 | 2.7 | 0.4 | — | 4.7 | 1.1 | 5.0 | 3.2 |
| 公務(他に分類されるものを除く) | 2.8 | 6.3 | 5.3 | 4.3 | 2.4 | 6.4 | 0.9 | — | 4.7 | 2.2 | 2.5 | 4.7 |
| 上記以外のもの | 2.3 | 2.5 | 5.8 | 0.9 | 1.9 | 3.1 | 1.6 | — | — | 2.8 | 2.5 | 4.5 |

専門職学位課程

(%)

| | 全体 | 人文科学 | 社会科学 | 理学 | 工学 | 農学 | 保健 | 商船 | 家政 | 教育 | 芸術 | その他 |
|-------------------|-------|------|-------|----|------|----|------|----|----|------|----|------|
| (N) | 2,530 | 74 | 1,980 | — | 73 | — | 69 | — | — | 107 | — | 227 |
| 農業、林業 | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — |
| 漁業 | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — |
| 鉱業、採石業、砂利採取業 | 0.1 | — | 0.1 | — | — | — | — | — | — | — | — | — |
| 建設業 | 1.3 | — | 1.0 | — | 1.4 | — | 1.4 | — | — | — | — | 4.8 |
| 製造業 | 19.0 | — | 18.9 | — | 17.8 | — | 7.2 | — | — | — | — | 38.8 |
| 電気・ガス・熱供給・水道業 | 1.1 | — | 1.1 | — | 8.2 | — | — | — | — | — | — | 0.9 |
| 情報通信業 | 10.1 | — | 8.6 | — | 50.7 | — | 1.4 | — | — | — | — | 21.1 |
| 運輸業、郵便業 | 1.0 | — | 1.2 | — | — | — | — | — | — | — | — | 0.9 |
| 卸売業、小売業 | 5.1 | — | 5.9 | — | 2.7 | — | — | — | — | — | — | 4.4 |
| 金融業、保険業 | 8.2 | — | 10.1 | — | — | — | 1.4 | — | — | — | — | 3.1 |
| 不動産業、物品賃貸業 | 1.5 | — | 1.8 | — | 1.4 | — | 1.4 | — | — | — | — | 0.9 |
| 学術研究、専門・技術サービス業 | 11.4 | — | 13.5 | — | 6.8 | — | 1.4 | — | — | — | — | 6.6 |
| 宿泊業、飲食サービス業 | 0.3 | — | 0.4 | — | — | — | — | — | — | — | — | — |
| 生活関連サービス業、娯楽業 | 1.0 | — | 0.8 | — | 1.4 | — | — | — | — | — | — | 4.0 |
| 教育、学習支援業 | 6.6 | 12.2 | 3.1 | — | 1.4 | — | 5.8 | — | — | 80.4 | — | 2.2 |
| 医療、福祉 | 5.7 | 60.8 | 2.5 | — | — | — | 69.6 | — | — | — | — | 0.9 |
| 複合サービス事業 | 0.2 | — | 0.2 | — | — | — | — | — | — | — | — | 0.9 |
| サービス業(他に分類されないもの) | 4.5 | — | 5.0 | — | 2.7 | — | 2.9 | — | — | — | — | 4.8 |
| 公務(他に分類されるものを除く) | 10.6 | 27.0 | 11.5 | — | 2.7 | — | 7.2 | — | — | 7.5 | — | 2.2 |
| 上記以外のもの | 12.3 | — | 14.5 | — | 2.7 | — | — | — | — | 12.1 | — | 3.5 |

出典：平成 21 年度学校基本調査（速報）高等教育機関「45 大学院の産業別 就職者数」より作成

図表 6-2-2 修了専攻分野による職業別就職者比率（大学院、女子）

修士課程

(%)

| | 全体 | 人文科学 | 社会科学 | 理学 | 工学 | 農学 | 保健 | 商船 | 家政 | 教育 | 芸術 | その他 |
|--------------|--------|-------|-------|-------|--------|-------|-------|------|------|-------|------|-------|
| (N) | 55,244 | 2,325 | 4,404 | 4,645 | 27,500 | 3,260 | 4,376 | 18 | 277 | 3,389 | 661 | 4,389 |
| 専門的・技術的職業従事者 | 78.9 | 52.7 | 22.1 | 79.2 | 91.3 | 67.6 | 91.4 | 55.6 | 74.0 | 81.1 | 75.0 | 66.4 |
| 管理的職業従事者 | 1.0 | 0.6 | 6.5 | 0.3 | 0.3 | 0.9 | 0.4 | — | — | 0.6 | 0.9 | 1.4 |
| 事務従事者 | 12.5 | 32.1 | 52.5 | 12.0 | 4.4 | 17.5 | 2.8 | — | 13.7 | 11.7 | 13.8 | 18.9 |
| 販売従事者 | 2.4 | 6.8 | 6.2 | 2.5 | 1.0 | 6.1 | 1.7 | 5.6 | 6.1 | 1.2 | 2.3 | 3.9 |
| サービス職業従事者 | 1.4 | 2.6 | 3.0 | 1.3 | 0.7 | 2.6 | 1.3 | 11.1 | 2.5 | 1.3 | 3.5 | 2.7 |
| 保安職業従事者 | 0.2 | 0.3 | 0.3 | 0.2 | 0.1 | 0.4 | 0.2 | 5.6 | — | 0.8 | — | 0.2 |
| 農林漁業作業 | 0.1 | 0.0 | 0.0 | — | — | 0.5 | — | — | 0.4 | 0.0 | 0.2 | 0.2 |
| 運輸・通信従事者 | 0.4 | 0.1 | 0.3 | 0.5 | 0.4 | 0.2 | 0.1 | 16.7 | 0.4 | 0.0 | — | 0.7 |
| 生産工程・労務作業 | 0.1 | 0.1 | 0.2 | 0.2 | 0.1 | 0.8 | 0.1 | — | — | 0.0 | 0.2 | 0.1 |
| 上記以外のもの | 3.1 | 4.5 | 8.9 | 3.7 | 1.6 | 3.5 | 2.0 | 5.6 | 2.9 | 3.2 | 4.2 | 5.5 |

博士課程

(%)

| | 全体 | 人文科学 | 社会科学 | 理学 | 工学 | 農学 | 保健 | 商船 | 家政 | 教育 | 芸術 | その他 |
|--------------|--------|------|------|------|-------|------|-------|----|------|------|------|-------|
| (N) | 10,585 | 442 | 600 | 892 | 2,691 | 677 | 3,990 | — | 43 | 179 | 40 | 1,031 |
| 専門的・技術的職業従事者 | 92.8 | 84.2 | 75.0 | 95.0 | 94.1 | 92.0 | 96.8 | — | 97.7 | 91.6 | 92.5 | 86.4 |
| 管理的職業従事者 | 1.1 | 0.5 | 5.5 | 0.8 | 1.3 | 0.7 | 0.2 | — | — | 1.1 | 2.5 | 2.1 |
| 事務従事者 | 2.5 | 8.8 | 11.8 | 2.1 | 1.0 | 3.8 | 0.3 | — | 2.3 | 1.7 | 2.5 | 6.2 |
| 販売従事者 | 0.2 | 0.9 | 0.7 | 0.1 | 0.1 | 0.1 | 0.1 | — | — | 0.6 | — | 0.7 |
| サービス職業従事者 | 0.5 | 2.0 | 0.5 | 0.7 | 0.3 | 0.3 | 0.4 | — | — | 1.7 | 2.5 | 0.7 |
| 保安職業従事者 | 0.1 | — | 0.2 | 0.1 | 0.1 | — | 0.1 | — | — | — | — | — |
| 農林漁業作業 | 0.0 | — | — | — | — | 0.3 | — | — | — | — | — | — |
| 運輸・通信従事者 | 0.0 | — | — | 0.1 | 0.0 | — | — | — | — | — | — | 0.1 |
| 生産工程・労務作業 | 0.0 | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | 0.1 |
| 上記以外のもの | 2.7 | 3.6 | 6.3 | 1.1 | 2.9 | 2.7 | 2.2 | — | — | 3.4 | — | 3.7 |

専門職学位課程

(%)

| | 全体 | 人文科学 | 社会科学 | 理学 | 工学 | 農学 | 保健 | 商船 | 家政 | 教育 | 芸術 | その他 |
|--------------|-------|-------|-------|----|------|----|------|----|----|------|----|------|
| (N) | 2,530 | 74 | 1,980 | — | 73 | — | 69 | — | — | 107 | — | 227 |
| 専門的・技術的職業従事者 | 28.4 | 100.0 | 14.7 | — | 93.2 | — | 84.1 | — | — | 87.9 | — | 58.6 |
| 管理的職業従事者 | 12.8 | — | 14.2 | — | — | — | 4.3 | — | — | — | — | 16.7 |
| 事務従事者 | 40.6 | — | 49.7 | — | 4.1 | — | 10.1 | — | — | — | — | 14.5 |
| 販売従事者 | 2.8 | — | 3.4 | — | 1.4 | — | — | — | — | — | — | 0.9 |
| サービス職業従事者 | 0.7 | — | 0.4 | — | — | — | 1.4 | — | — | — | — | 4.4 |
| 保安職業従事者 | 0.3 | — | 0.4 | — | — | — | — | — | — | — | — | — |
| 農林漁業従事者 | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — |
| 運輸・通信従事者 | 0.2 | — | 0.2 | — | — | — | — | — | — | — | — | — |
| 生産工程・労務従事者 | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — |
| 上記以外のもの | 14.3 | — | 17.0 | — | 1.4 | — | — | — | — | 12.1 | — | 4.8 |

出典：平成 21 年度学校基本調査（速報）高等教育機関「46 大学院の職業別 就職者数」より作成

図表 6-3-1 卒業学部系統による産業別就職者比率（短期大学、女子）

(%)

| | 全体 | 人文 | 社会 | 教養 | 工業 | 農業 | 保健 | 家政 | 教育 | 芸術 | その他 |
|-------------------|--------|-------|-------|------|------|------|-------|--------|--------|-------|-------|
| (N) | 50,324 | 5,247 | 6,043 | 776 | 324 | 97 | 3,078 | 11,412 | 18,907 | 1,123 | 3,317 |
| 農業、林業 | 0.1 | 0.1 | 0.1 | — | 0.3 | 19.6 | — | 0.1 | 0.0 | 0.4 | 0.2 |
| 漁業 | 0.0 | — | 0.0 | — | — | — | — | — | — | — | — |
| 鉱業、採石業、砂利採取業 | 0.0 | 0.0 | 0.1 | — | — | — | — | 0.0 | 0.0 | 0.2 | 0.0 |
| 建設業 | 0.9 | 1.6 | 1.3 | 1.5 | 1.5 | 8.2 | 0.1 | 1.3 | 0.1 | 1.6 | 1.9 |
| 製造業 | 7.1 | 14.2 | 9.0 | 12.1 | 12.0 | 17.5 | 0.5 | 13.0 | 0.7 | 11.5 | 11.3 |
| 電気・ガス・熱供給・水道業 | 0.2 | 0.9 | 0.3 | 0.6 | — | 1.0 | 0.0 | 0.2 | 0.1 | 0.4 | 0.3 |
| 情報通信業 | 1.8 | 4.2 | 4.6 | 3.6 | 19.1 | — | 0.0 | 1.3 | 0.2 | 2.8 | 2.7 |
| 運輸業、郵便業 | 1.5 | 6.5 | 2.0 | 4.9 | 2.5 | 1.0 | 0.1 | 1.1 | 0.1 | 0.8 | 2.2 |
| 卸売業、小売業 | 13.2 | 23.4 | 14.1 | 24.9 | 17.0 | 17.5 | 1.3 | 23.4 | 2.4 | 26.0 | 25.7 |
| 金融業、保険業 | 5.0 | 14.7 | 7.9 | 21.0 | 8.0 | 1.0 | 0.7 | 5.1 | 0.6 | 3.4 | 9.6 |
| 不動産業、物品賃貸業 | 0.9 | 2.2 | 1.1 | 2.7 | 2.8 | — | — | 1.1 | 0.1 | 0.5 | 2.0 |
| 学術研究、専門・技術サービス業 | 0.9 | 1.4 | 0.5 | 0.4 | 5.2 | 1.0 | 0.2 | 0.9 | 0.1 | 9.9 | 3.0 |
| 宿泊業、飲食サービス業 | 3.6 | 6.6 | 2.9 | 2.2 | 3.4 | 8.2 | 0.7 | 8.5 | 0.5 | 3.0 | 3.6 |
| 生活関連サービス業、娯楽業 | 2.8 | 5.1 | 2.1 | 2.7 | 5.9 | 2.1 | 5.5 | 3.2 | 1.0 | 11.8 | 4.3 |
| 教育、学習支援業 | 13.7 | 3.8 | 6.2 | 5.8 | 1.9 | 3.1 | 2.5 | 2.9 | 29.5 | 11.4 | 4.6 |
| 医療、福祉 | 41.4 | 5.2 | 40.0 | 5.7 | 13.9 | 4.1 | 87.5 | 24.9 | 62.3 | 6.8 | 20.5 |
| 複合サービス事業 | 1.0 | 1.8 | 1.8 | 4.5 | 0.6 | 2.1 | 0.1 | 1.4 | 0.3 | 1.0 | 2.1 |
| サービス業（他に分類されないもの） | 4.2 | 5.9 | 4.0 | 4.8 | 5.2 | 8.2 | 0.3 | 9.9 | 1.0 | 4.6 | 4.6 |
| 公務（他に分類されるものを除く） | 1.2 | 1.8 | 0.9 | 2.6 | 0.3 | 1.0 | 0.2 | 1.3 | 1.1 | 2.0 | 1.0 |
| 上記以外のもの | 0.4 | 0.7 | 1.1 | — | 0.3 | 4.1 | 0.2 | 0.5 | 0.1 | 1.9 | 0.4 |

出典：平成 21 年度学校基本調査（速報）高等教育機関「49 短期大学の産業別 就職者数」より作成

図表 6-3-2 卒業学部系統による職業別就職者比率（短期大学、女子）

| | 全体 | 人文 | 社会 | 教養 | 工業 | 農業 | 保健 | 家政 | 教育 | 芸術 | その他 |
|--------------|--------|-------|-------|------|------|------|-------|--------|--------|-------|-------|
| (N) | 50,324 | 5,247 | 6,043 | 776 | 324 | 97 | 3,078 | 11,412 | 18,907 | 1,123 | 3,317 |
| 専門的・技術的職業従事者 | 57.2 | 4.9 | 42.1 | 6.3 | 26.9 | 36.1 | 87.2 | 41.9 | 91.7 | 35.0 | 19.7 |
| 管理的職業従事者 | 0.1 | 0.1 | 0.0 | 0.3 | — | — | — | 0.1 | 0.2 | 0.1 | 0.5 |
| 事務従事者 | 23.5 | 55.8 | 38.3 | 65.1 | 50.6 | 20.6 | 5.0 | 28.3 | 3.3 | 23.4 | 48.7 |
| 販売従事者 | 10.9 | 22.2 | 10.2 | 19.2 | 12.3 | 14.4 | 1.3 | 18.0 | 2.5 | 23.3 | 20.1 |
| サービス職業従事者 | 6.7 | 14.9 | 6.6 | 8.2 | 5.6 | 11.3 | 6.3 | 9.6 | 2.0 | 13.9 | 8.5 |
| 保安職業従事者 | 0.2 | 0.5 | 0.2 | 0.3 | — | — | 0.0 | 0.1 | 0.1 | 0.1 | 0.5 |
| 農林漁業作業 | 0.1 | — | 0.0 | — | — | 17.5 | — | 0.1 | — | 0.1 | 0.1 |
| 運輸・通信従事者 | 0.2 | 0.5 | 0.3 | 0.5 | — | — | 0.1 | 0.1 | 0.0 | 0.4 | 0.3 |
| 生産工程・労務作業 | 0.6 | 0.4 | 1.0 | 0.1 | 3.7 | — | — | 1.1 | 0.1 | 1.3 | 1.2 |
| 上記以外のもの | 0.5 | 0.7 | 1.2 | — | 0.9 | — | 0.2 | 0.7 | 0.2 | 2.4 | 0.3 |

出典：平成 21 年度学校基本調査（速報）高等教育機関「50 短期大学の職業別 就職者数」より作成

図表 6-4-1 産業別就職者比率（高等専門学校、女子）

| | (%) |
|-----------------------|-------|
| 全体 | 1,085 |
| (N) | 1,085 |
| 農業, 林業 | — |
| 漁業 | — |
| 鉱業, 採石業, 砂利採取業 | 0.1 |
| 建設業 | 8.0 |
| 製造業 | 52.3 |
| 電気・ガス・ 熱供給・水道業 | 2.7 |
| 情報通信業 | 16.3 |
| 運輸業, 郵便業 | 4.1 |
| 卸売業, 小売業 | 1.4 |
| 金融業, 保険業 | 1.1 |
| 不動産業, 物品賃貸業 | 0.8 |
| 学術研究, 専門・ 技術サービス業 | 3.3 |
| 宿泊業, 飲食 サービス業 | 0.2 |
| 生活関連サービス業, 娯楽業 | 0.3 |
| 教育, 学習 支援業 | 0.2 |
| 医療, 福祉 | 0.2 |
| 複合サービス事業 | 1.5 |
| サービス業 (他に分類されないもの) | 3.3 |
| 公務(他に分類 されるものを除く) | 4.1 |
| 左記以外のもの | 0.3 |

出典：平成 21 年度学校基本調査（速報）高等教育機関「52 高等専門学校の産業別 就職者数」より作成

図表 6-4-2 職業別就職者比率（高等専門学校、女子）

| (%) | |
|--------------|-------|
| | 全体 |
| (N) | 1,085 |
| 専門的・技術的職業従事者 | 88.1 |
| 管理的職業従事者 | 0.2 |
| 事務従事者 | 4.1 |
| 販売従事者 | 1.1 |
| サービス職業従事者 | 2.8 |
| 保安職業従事者 | 0.3 |
| 農林漁業作業者 | — |
| 運輸・通信従事者 | 1.8 |
| 生産工程・労務作業者 | 0.5 |
| 左記以外 | 1.2 |

出典：平成 21 年度学校基本調査（速報）高等教育機関「53 高等専門学校の職業別 就職者数」より作成

(7) 女性に関する文系出身・理系出身の違いによる、大学（または学部または学科）の満足度の違い

男女別かつ文系・理系出身別の既往調査データが得られなかったため、学部系統別の調査結果に加え、同調査における各学部系統の男女比を示すことで代替した。

- 調査名：大学生の学習・生活実態調査
- 調査主体：Benesse 教育研究開発センター
- 調査実施年月：2008年10月

図表 7-1 学部系統別大学への満足度

| | 全体 (4,070) | 人文科学 (837) | 社会科学 (1,553) | 理工 (980) | 農水産 (125) | 保健その他 (283) | 教育 (143) | その他 (149) |
|--------------------------|---------------|---------------|-----------------|-------------|--------------|----------------|-------------|--------------|
| 施設・設備(図書館やインターネットの利用など) | 76.0 | 78.9 | 77.4 | 75.6 | <u>66.4</u> | <u>67.8</u> | 67.2 | 80.5 |
| 進路支援の体制(就職セミナーやガイダンスなど) | 49.5 | 50.7 | 52.5 | 49.0 | <u>39.2</u> | <u>36.1</u> | 48.3 | 50.4 |
| 教員(専門性の高さやよい影響を受けるなど) | 53.1 | 56.7 | 48.7 | 54.3 | 57.6 | 55.1 | ○58.1 | 57.7 |
| 授業・教育システム(教育内容やカリキュラムなど) | 49.5 | 52.5 | 47.2 | 51.0 | 48.0 | 44.6 | ○54.6 | 51.7 |
| 大学全般を総合的に判断して | 64.1 | 67.1 | 62.2 | 64.1 | 66.4 | 61.5 | 67.9 | 65.8 |

注1) 学部系統の詳細はp. 6を参照。 注2) 「とても満足している」+「まあ満足している」の%。
 注3) ○は全体よりも5ポイント以上高いものを示す。
 注4) — は全体よりも5ポイント以上、— は10ポイント以上低いものを示す。
 注5) ()内はサンプル数。

出典：Benesse 教育研究開発センター（2008年）「大学生の学習・生活実態調査報告書」第2章・第1節

図表 7-2 (参考) 学部系統別男女比

| | 全体 | 人文科学 | 社会科学 | 理工 | 農水産 | 保健その他 | 教育 | その他 |
|-----|-------|------|-------|------|------|-------|------|------|
| (N) | 4,070 | 837 | 1,553 | 980 | 125 | 283 | 143 | 149 |
| 男子 | 59.9 | 31.9 | 67.4 | 82.8 | 57.6 | 44.9 | 40.6 | 38.3 |
| 女子 | 40.1 | 68.1 | 32.6 | 17.2 | 42.4 | 55.1 | 59.4 | 61.7 |

出典：Benesse 教育研究開発センター（2009年）「大学生の学習・生活実態調査報告書」資料編 基礎集
 計表より作成

(8) 女性に関する文系出身・理系出身の違いによる、理系進学理由・文系進学理由の違い

上記に該当する既往調査データが得られなかったため、大学生を対象とした進路選択の振り返り調査による、性別および大学での文系・理系別の進路選択における重視点のデータで代替した。

- 調査名：進路選択に関する振り返り調査 —大学生を対象として—
- 調査主体：経済産業省（委託先：株式会社ベネッセコーポレーション Benesse 教育研究開発センター）
- 調査実施年月：2005年1月～2月

図表 8-1 大学や学部・学科選択で重視したこと(性別、大学での学問領域の文理別)

(%)

| | 男子 | | 女子 | | | |
|--------------------|------|------|------|------|------|------|
| | 文系 | 理系 ※ | 文系 | 理系 ※ | | |
| 専攻したい学問分野がある | 71.5 | < | 79.3 | 82.1 | 86.2 | |
| 入試科目・選抜方法があっている | 61.7 | | 60.8 | 62.8 | 60.2 | |
| 入試の難易度があっている | 63.6 | | 64.1 | 56.0 | 58.2 | |
| 自宅から通える | 42.0 | > | 35.3 | 53.9 | ≫ | 43.2 |
| 資格・免許がとれる | 29.1 | | 29.4 | 39.1 | ≪ | 58.4 |
| 校風やキャンパスの雰囲気がよい | 40.2 | ≫ | 26.6 | 49.6 | ≫ | 33.6 |
| 伝統や知名度がある | 46.4 | > | 36.5 | 44.7 | ≫ | 27.9 |
| 授業料が安い | 27.2 | ≪ | 39.7 | 29.3 | < | 37.8 |
| 施設・設備がよい | 28.4 | | 32.0 | 31.0 | | 30.0 |
| 総合大学である | 26.8 | | 29.2 | 22.6 | | 24.0 |
| 就職のための支援が充実している | 18.8 | | 14.7 | 21.2 | | 17.6 |
| 親元を離れられる | 20.5 | | 22.6 | 12.6 | | 14.8 |
| 大都市にある | 21.7 | > | 16.3 | 16.7 | > | 9.1 |
| 大学院が設置されている | 4.9 | ≪ | 23.1 | 5.8 | < | 12.4 |
| 有名な教員、優秀な教員がいる | 9.4 | | 9.6 | 9.3 | | 6.8 |
| 自分の入りたいクラブ・サークルがある | 9.4 | | 7.7 | 6.3 | | 5.7 |
| 奨学金制度が充実している | 4.9 | | 4.8 | 5.2 | | 4.5 |

* 複数回答。

* 専攻の文理別について、「文系と理系の中間」「どちらでもない」と回答したものは表から省略した。

* <>は5ポイント以上の差があったもの。≪≫は10ポイント以上の差があったもの。

※文系・理系：大学で専門としている学問領域が文系・理系のいずれに近いかを尋ねた結果に基づく。「文系」または「どちらかというとな系」との回答者を「文系」、「理系」または「どちらかというとな系」との回答者を「理系」としている。(図表 8-3 参照)。

(全体 N=6463,男子 43.8%,女子 56.1%,文系 25.1%,どちらかというとな系 13.0%,理系 35.3%,どちらかというとな系 12.6%)


出典：経済産業省（2005年）「進路選択に関する振り返り調査報告書」p.125 より

図表 8-2 (参考) 高校時代の学科・コースと大学で専門としている学問領域 (性別)

(%)

| | | 高校時代の学科・コース | | | |
|----------------|-----------|-------------|------|-------------|------|
| | | 文系中心の学科やコース | | 理系中心の学科やコース | |
| | | 男子 | 女子 | 男子 | 女子 |
| 大学で専門としている学問領域 | 文系 | 51.3 | 49.0 | 4.4 | 3.2 |
| | どちらかという文系 | 28.3 | 19.5 | 4.8 | 3.0 |
| | 文系と理系の中間 | 13.3 | 13.5 | 7.0 | 11.1 |
| | どちらかという理系 | 2.9 | 9.8 | 13.0 | 21.4 |
| | 理系 | 2.5 | 5.3 | 70.3 | 59.6 |
| | どちらでもない | 1.6 | 2.7 | 0.5 | 1.5 |
| | 無答不明 | 0.1 | 0.1 | 0.1 | 0.1 |

高校時代の学科・コースにおける文系・理系は、概ね大学の文系・理系の進路選択と一致する傾向にある。

- *  は、高校時代に「文系中心の学科やコース」に在籍しながら大学で理系分野を専門領域としているか、「理系中心の学科やコース」に在籍しながら大学で文系分野を専門領域としている比率。
- * 高校時代の学科・コースについて、「その他の学科やコース」「学科やコースは分かれていなかった」と回答したものは表から省略した。

(全体 N=6463, 文系中心の学科やコース 40.9%, 理系中心の学科やコース 45.2%, その他の学科やコース 3.0%, 学科やコースは分かれていなかった 9.9%, 無答不明 1.0%)

出典：経済産業省 (2005 年) 「進路選択に関する振返り調査報告書」 p.91 より

図表 8-3 (参考) 大学での所属学部系統と文系・理系認識

| | | 所属学部系統 | | | | | | |
|----------------|-----------|--------|--------|-------|-------|----------|--------|------|
| | | 人文科学系統 | 社会科学系統 | 教育学系統 | 理工学系統 | 医歯薬看護学系統 | 農水産学系統 | その他 |
| 大学で専門としている学問領域 | 文系 | 66.1 | 48.8 | 24.8 | 0.1 | 0.1 | 0.2 | 9.6 |
| | どちらかという文系 | 20.1 | 31.6 | 25.0 | 0.3 | 1.3 | 0.7 | 13.3 |
| | 文系と理系の中間 | 9.2 | 15.4 | 19.2 | 2.4 | 15.8 | 3.7 | 22.7 |
| | 理系 | 2.1 | 2.4 | 16.1 | 8.8 | 33.2 | 20.1 | 25.0 |
| | どちらかという理系 | 0.3 | 0.6 | 8.9 | 87.5 | 46.7 | 73.2 | 19.5 |
| | どちらでもない | 0.9 | 0.5 | 4.5 | 0.5 | 1.8 | 0.2 | 8.4 |
| | 無答不明 | 1.2 | 0.8 | 1.6 | 0.4 | 1.1 | 1.7 | 1.5 |

* 学部系統について「無答不明」(0.6%) は図から省略した。

(全体 N=6463, 文系全体 25.1%, どちらかという文系全体 13.0%, 文系と理系の中間全体 11.2%, どちらかという理系全体 12.6%, 理系全体 35.3%, どちらでもない全体 1.8%, 無答不明全体 1.0%)

出典：経済産業省 (2005 年) 「進路選択に関する振返り調査報告書」 p.12 より

(9) 理系女子大学生の専攻学部・学科の割合

理系かどうか判別が困難な学部系統も存在することから、全ての学部系統についての調査データを示した。

○調査名：平成 21 年度「学校基本調査」

○調査主体：文部科学省

○調査実施年月：2009 年 5 月

図表 9-1 大学の学部系統別 学部学生（女子）

| | 全体 | 1年次 | 2年次 | 3年次 | 4年次 | 5年次 | 6年次 |
|------|-----------|---------|---------|---------|---------|-------|-------|
| (N) | 1,053,188 | 264,591 | 256,617 | 259,390 | 264,360 | 4,050 | 4,180 |
| 人文科学 | 24.6 | 23.5 | 24.4 | 25.0 | 26.2 | 0.3 | — |
| 社会科学 | 27.2 | 27.0 | 26.9 | 27.6 | 28.2 | 0.5 | — |
| 理学 | 2.0 | 2.0 | 2.0 | 2.0 | 2.0 | 0.0 | — |
| 工学 | 4.1 | 4.0 | 4.1 | 4.2 | 4.2 | 0.6 | — |
| 農学 | 2.9 | 2.8 | 2.8 | 2.8 | 2.8 | 12.2 | 11.4 |
| 保健 | 12.7 | 12.8 | 12.4 | 12.0 | 11.2 | 85.2 | 88.6 |
| 商船 | — | — | — | — | — | — | — |
| 家政 | 5.7 | 5.8 | 5.8 | 5.7 | 5.6 | — | — |
| 教育 | 9.0 | 9.3 | 9.2 | 9.0 | 8.7 | 1.2 | — |
| 芸術 | 4.9 | 4.9 | 4.9 | 5.0 | 5.0 | — | — |
| その他 | 6.9 | 7.9 | 7.4 | 6.5 | 5.9 | — | — |

出典：平成 21 年度学校基本調査（速報）高等教育機関「2 大学の関係学科別学部学生数」より作成

(10) 理系女子大学院生の専攻の割合

理系かどうか判別が困難な専攻分野も存在することから、全ての学部系統についての調査データを示した。

○調査名：平成 21 年度「学校基本調査」

○調査主体：文部科学省

○調査実施年月：2009 年 5 月

図表 10-1 大学院の専攻分野別 学生（女子）

修士課程

| | 全体 | 1年次 | 2年次 | 3年次 |
|------|--------|--------|--------|-------|
| (N) | 50,446 | 23,623 | 26,813 | 10 |
| 人文科学 | 14.9 | 13.9 | 15.8 | — |
| 社会科学 | 14.2 | 14.1 | 14.3 | — |
| 理学 | 5.8 | 5.8 | 5.7 | — |
| 工学 | 13.7 | 14.5 | 13.0 | — |
| 農学 | 6.1 | 6.6 | 5.7 | — |
| 保健 | 14.9 | 15.0 | 14.8 | 100.0 |
| 商船 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | — |
| 家政 | 1.7 | 1.7 | 1.7 | — |
| 教育 | 10.8 | 10.0 | 11.6 | — |
| 芸術 | 5.3 | 5.5 | 5.1 | — |
| その他 | 12.5 | 12.7 | 12.3 | — |

博士課程

| | 全体 | 1年次 | 2年次 | 3年次 | 4年次 |
|------|--------|-------|-------|--------|-------|
| (N) | 23,564 | 5,706 | 5,564 | 10,522 | 1,772 |
| 人文科学 | 15.8 | 13.2 | 13.5 | 21.1 | — |
| 社会科学 | 10.9 | 9.6 | 9.2 | 14.3 | — |
| 理学 | 4.2 | 5.4 | 4.2 | 4.2 | — |
| 工学 | 8.2 | 9.7 | 10.2 | 7.7 | — |
| 農学 | 5.0 | 5.9 | 5.8 | 4.5 | 3.0 |
| 保健 | 33.6 | 34.3 | 34.6 | 21.9 | 97.0 |
| 商船 | — | — | — | — | — |
| 家政 | 1.2 | 1.0 | 1.2 | 1.6 | — |
| 教育 | 4.6 | 4.3 | 4.1 | 5.9 | — |
| 芸術 | 1.9 | 1.8 | 2.5 | 1.9 | — |
| その他 | 14.6 | 14.9 | 14.6 | 16.9 | — |

専門職学位課程

(%)

| | 全体 | 1年次 | 2年次 | 3年次 |
|------|-------|-------|-------|-------|
| (N) | 6,550 | 2,345 | 2,535 | 1,670 |
| 人文科学 | 2.0 | 3.5 | 2.0 | — |
| 社会科学 | 83.7 | 74.9 | 81.0 | 100.0 |
| 理学 | — | — | — | — |
| 工学 | 0.5 | 0.9 | 0.6 | — |
| 農学 | — | — | — | — |
| 保健 | 2.3 | 2.8 | 3.2 | — |
| 商船 | — | — | — | — |
| 家政 | — | — | — | — |
| 教育 | 7.5 | 11.9 | 8.4 | — |
| 芸術 | — | — | — | — |
| その他 | 4.0 | 6.0 | 4.7 | — |

出典：平成 21 年度学校基本調査（速報）高等教育機関「5 大学院の専攻分野別学生数」より作成

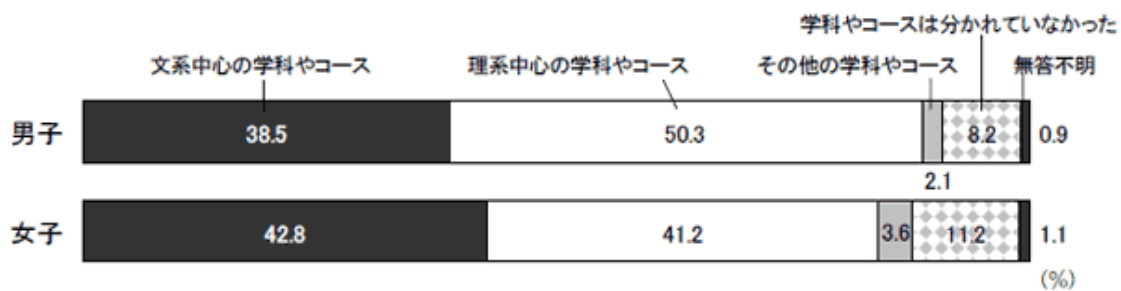
(11) 女子高校生（高校3年生）の文系・理系の比率

調査項目に該当する既往調査データが得られなかったため大学生を対象とする調査における高校時代のコース（高校3年生時点に限らない）のデータで代替した。

○調査名：進路選択に関する振り返り調査 ー大学生を対象としてー

○調査主体：経済産業省（委託先：株式会社ベネッセコーポレーション Benesse 教育研究開発センター）

○調査実施年月：2005年1月～2月



(全体 N=6463, 男子 43.8%, 女子 56.1%)

図表 11-1 高校時代のコース

出典：経済産業省（2005年）「進路選択に関する振り返り調査報告書」 p.303 より

(12) 女性に対して企業等が求める人材・資質

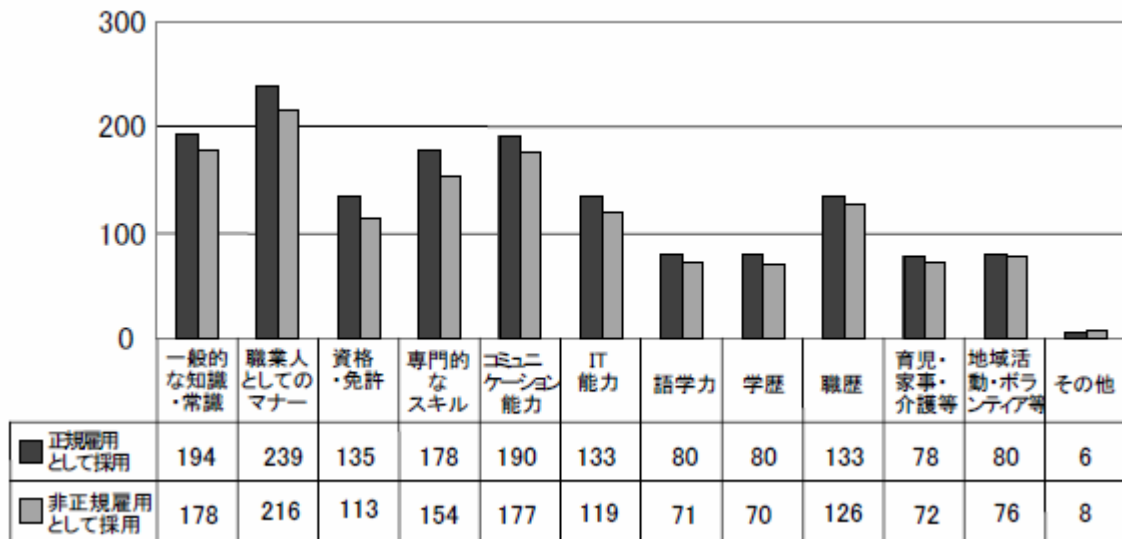
調査項目に該当する既往調査データが得られなかったため、下記データで代替した。

○調査名：若年者・女性向け学習支援プログラム 人材ニーズ調査

○調査主体：広島県再チャレンジ学習支援協議会

○調査実施年月：2008年2月～3月

(単位：点)



(◎を3点、○を2点、△を1点として合計/アンケート回答社 全体 N=128)

図表 12-1 再就職希望女性の採用にあたり重視すること

出典：広島県再チャレンジ学習支援協議会（2008年）「若年者・女性向け学習支援プログラム 人材ニーズ調査（第2次調査報告）」p. 34より